

第17年度 事業計画

事業の目標 「すべての子どもや山科醍醐地域に暮らす方々とつながり、ともに育ちあえる環境づくりのための基盤をつくる一年に。(35年を振り返り、次の5年を描く)」

地域の多様な関わりとつながりから多くの事業や活動も生まれ、また、これまでの活動もより発展的に広がりをもった一年を受け、さらにつながりを生かしつつ、そこで出会う子ども、家族、地域の住民、ボランティア、そしてスタッフの声や様子、アイデアと、地域や社会が関わる問題を踏まえた事業展開を目指します。

さらに、関わる子ども、家族やスタッフなど一人ひとりに意識を向けることで、それぞれにとってのよりよい豊かな育ちを意識した関わりの実現をはかることが重要です。

そして、今年度中に前身の設立から35年目を迎え、また、法人化から丸15年を迎えることから、前年度から議論を進めている今後の山科醍醐こどものひろばの中長期のビジョンを明確にしていくことが大切です。

○35周年の機会に、あらためて、子どもや家族、会員、スタッフ、活動に関わる方々の声をカタチにする仕組みづくり

前年度から引き続き、各事業などからヒアリングや意見交換の機会、とあわせて地域の子どものや住民の皆さんに直接声を聞き、その情報をもとに、事業のよりよい発展と今後の法人の展開に生かします。あわせて、これまでの活動に関わっていただいた方々とともに35周年を機会につながり、ともに前身できる一年を目指します。

(記念事業の実施)

○地域組織の連携・社会からの要請も踏まえ、よりよい課題解決に取り組む

地域団体、小・中学校をはじめ各種団体との連携が増えてきており、これまでの事業の発展だけでなく、新しい事業を産み出すことができている。あわせて全国からも連携や情報提供などの依頼も多く寄せられています。今年度は社会・地域からの要請に応えつつも、より山科醍醐こどものひろばまじな・醍醐地域全体を意識し、子どもにとって各事業をどのように展開するのかをあらためて検討し、より多くの活動を届け、よりよい育ちの機会を創造していきます。

○基盤強化に向けた資源創出など運営課題解決のためのアクションづくり

活動拠点の移転については完了いたしました。依然として、資金的な面、スタッフ面での負担解消に至ることができていません。数多い事業と関係者、自主自立のなかで多くのボランティアに支えられている運営において、あらためてスムーズな事業運営ができるよう、ルールやマニュアルの再整備やそれぞれの課題解決に向けたプロジェクトの立ち上げ、そして実行と解決にこだわることで、安心、安定した事業実施に繋げられるよう取り組みます。あわせてスタッフ・職員・役員のスキルアップをはかるための研修を実施していきます。

○40周年を見据えた5カ年計画

35周年、法人化15周年の節目に、今後法人として取り組むべき目的、目標を設定し5カ年計画の策定と各行動目標やそこに向けたロードマップを具体的に組み立てていきます。子どもにとって、地域にとってそして関わる皆さんにとって、あらためてどういう存在となるのか考え実行していきます。

第17年度 各事業計画

	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフの 人数)	対象者の範囲 定員 参加人数	当初の予算額 (千円)
舞台芸術 鑑賞活動	第7回山科醍醐こどもの創作劇公演 ※予算などは子どもが自ら創る体験事業の山科醍醐こどもの創作劇の項目参照	9月22日	京都市東部 文化会館	4	地域の子どもと大人 500人	—
子どもが自ら 創る体験 活動事業	Jr. キャンプ 小学生3年～中学3年対象の2泊3日のキャンプや年間を通じての野外体験活動を行う。	通年	地域一円	15	地域の子ども 40人	440
	団体設立周年事業 団体設立周年事業として、子どもが遊ぶことのできる事業を実施する。	9月22日	東部文化会館	100	地域の子どもと大人 6,000人	—
	わんぱくクラブ 幼児・低学年の子ども達が、舞台鑑賞や野外活動を実施する。	通年	地域一円	15	地域の子ども 30人	800
	山科醍醐こどもの創作劇 小学生から大人までの参加者が創る創作劇の実施や、ワークショップを行う。 ※京都オムロン地域協力基金 ※地域力再生プロジェクト支援事業交付金(申請中)	通年	京都市東部 文化会館・ 勧修寺公会堂他	10	地域の子どもと大人 のべ1000人	2,976 (助成金1,107)
	町たんけん 地域を知り、その中の出会いから人と人がつながり、より良い地域になることを目指す。山科かるたや、ガイドブックを普及させ、有効活用できるように活動していく。	通年	地域一円	11人 (スタッフ・ ボランティア・ 講師)	地域の子ども 15人 新1年生1000人 にガイドブック配布。	433
	子育てサポート事業	あそびっこクラブ 未就園児を持つ親と、その子ども達のサポート活動。地域の保育所やお寺を会場にして活動する。 同窓会として親子で集う場を設ける。	通年	地域一円	2	家族12組
	げんきスポット0-3(ぜろさん) 未就園児を持つ母と、その子ども達のサポートを常設会場「げんきスポット」にて実施する。屋根のない公園を目指す。 ※京都市の委託事業	毎週火～土曜日	げんきスポット	11	地域の子どもと大人 のべ7000人	4,977 (委託金4386)
	楽習サポートのびのび 集団活動が苦手なこどもや、学習機会の少ないこども、また経済的等の理由で体験活動の機会がないこどもへの個別(生活・学習・余暇)支援事業。	通年	地域一円	5	地域の子ども:の べ300人	—
	子どもの貧困対策事業 集団活動が苦手なこどもや、学習機会の少ないこども、また経済的等の理由で体験活動の機会がないこどもへの個別(生活・学習・余暇)支援事業。 ※京都地域創造基金事業指定助成事業	通年	地域一円	5	地域の子ども:の べ300人	4,000 (助成金4,000)

	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフの 人数)	対象者の範囲 定員 参加人数	当初の予算額 (千円)
子育てサ ポート事業	山科醍醐地域ひとり親家庭等へ の生活・学習・居場所サポート事 業(生活充実通年型) 伏見区醍醐・小栗栖地域を中心 に、小学校高学年の子どもとその 家族へのサポートを行う。 ※京都府補助金事業	通年	地域一円	5	子ども: のべ400人 保護者: のべ15人	6684 (補助金6,100)
	山科醍醐地域ひとり親家庭等へ の余暇支援・居場所サポート事業 (休日等通年型) 伏見区醍醐・小栗栖地域を中心 に、小学校高学年の子どもとその 家族へのサポートを行う。 ※京都府補助金事業	通年	地域一円	30人	のべ100人	-
	外部保育受入事業 外部団体からの保育依頼を受け いれる。	通年	京都一円	5	-	-
	ほっとタイムえんぴつ 小学校放課後事業。 子どもたちの放課後の居場所作 り。	通年	小栗栖小学校・ 醍醐事務所	5	3人	-
ボランティ アサポー ト事業	ボランティア・研修部 ボランティア希望者の、各事業へ のコーディネートを行なう。 ボランティア活動に参加する際 の、子どもとのかかわり方や、参 加者が希望する内容の研修会を 定期的実施する。	通年	当法人事務所	4	-	700 (助成金700)
	講師派遣・インターンシップ受入事 業 当法人スタッフの講師派遣及び当 法人におけるインターン希望者の 受入を行う。	通年	地域一円	4	-	-
	のびのび@たいむ のびのび事業の利用を終えた高 校生等の居場所とボランティア推 進事業。	通年	地域一円	5	のべ60人	-
広報・出版 事業	コッペパン 広報誌「コッペパン」の発行。 ※山科区社会福祉協議会助成事 業	季刊	-	2	1,000部を4回	40 (助成金30)
	ひろばつうしん 会員向け情報誌「ひろばつうしん」 の発行。 イベントや活動の参加募集チラ シ、外部団体のチラシなども発 送。	月刊	-	-	150部を12回	-
	ひろばの本 「貧困とひとりぼっちのないまち」 の頒布を通じて、ひろばの広報や 社会への啓発を進める	通年	-	-	-	135
	ホームページ 当法人におけるホームページの定 期的な更新情報の発信及び、基 本情報の公開を行う。	通年	-	-	-	-

	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 (スタッフの 人数)	対象者の範囲 定員 参加人数	当初の予算額 (千円)
ネットワーク づくり事業	分野連携ボランティアネットワーク 事業 当法人登録ボランティアと子ども 分野の活動団体とのネットワーク づくりを行う。	通年	—	—	—	—
	山科子育て応援団 社会福祉協議会を事務所として山 科で子育てサークルや子育て支 援をしている諸団体との交流を行 う。子育て支援サロンを開催する。 ※山科きずな補助金助成事業	6月 7月 10月 12月 2月	社会福祉協議会 他	11	—	—
	遊びのアウトリーチ事業 小学校の放課後や地域イベントに おいて、子どもと一緒に遊ぶブ ースや機会をつくる。 ※子ども夢基金による助成事業	通年	地域小学校	1	のべ400	532 (助成金420)
	勸修中学校区 こどもの学びサ ポートプロジェクト 山科青少年活動センター、山科区 社会福祉協議会、勸修中学校等 連携事業	通年	勸修中学校区	3	—	—
	だいが中3勉強会 生活保護受給者中学生学習支援 プログラム。	通年	醍醐事務所	15	8人	180
	みんなの家 フリースペースとして開放。 (主催:社会福祉協議会)	第1、第3、第5 月曜日	こども生活支援セ ンター	2	—	—
	企業との連携 企業からのボランティア体験の受 け入れや、イベントでのボランテ ィア呼びかけなど。	通年	—	2	—	—
	らんらんおでかけひろば 会員間の交流を図るためのお出 かけ企画。	通年	—	2	のべ50人	72
	ロータリークラブとの合同イベント	—	—	—	—	—
	新法人立ち上げ事業	通年	—	—	—	—

